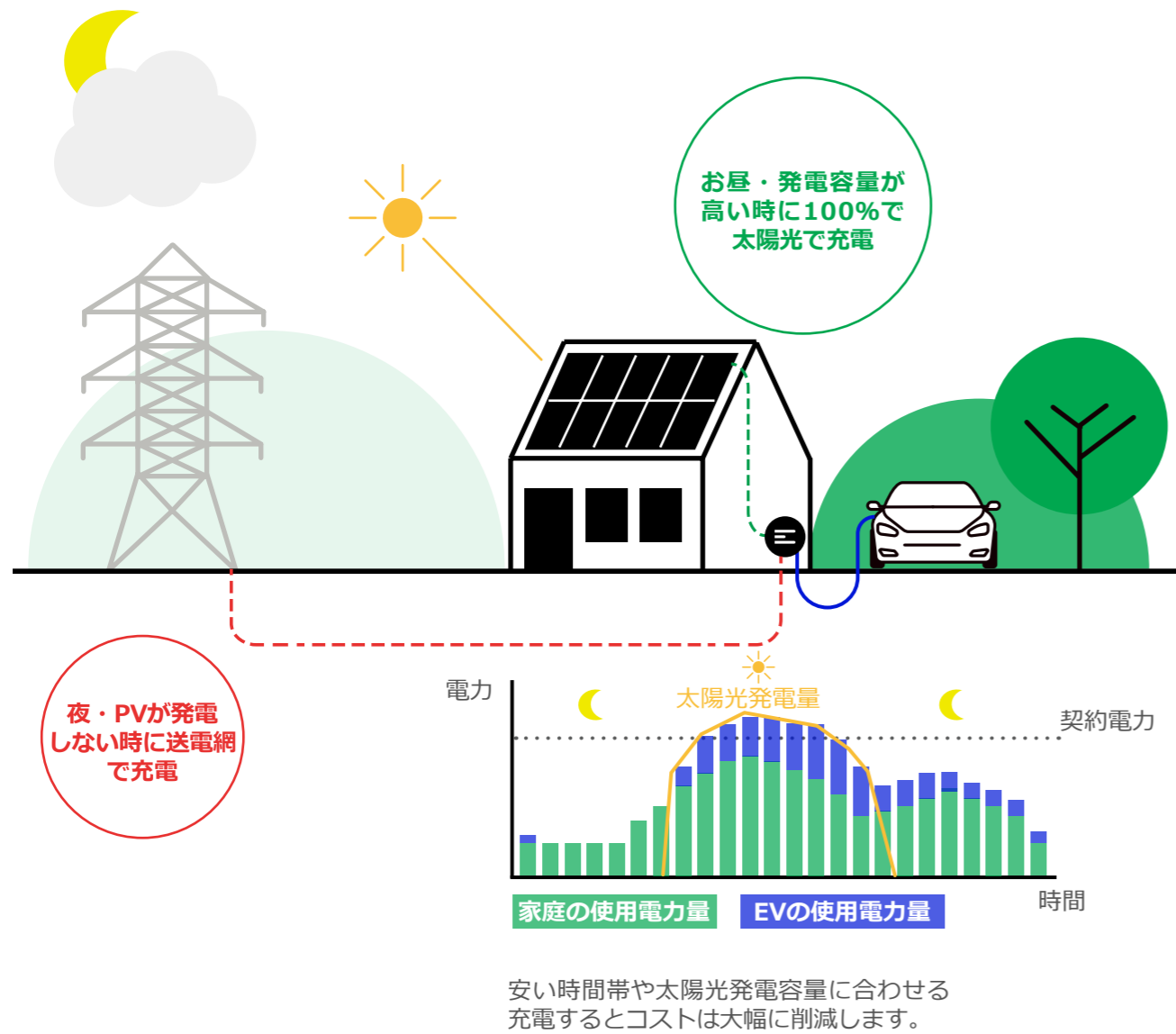


個人宅での充電



太陽光発電で充電、電力とコストを節減



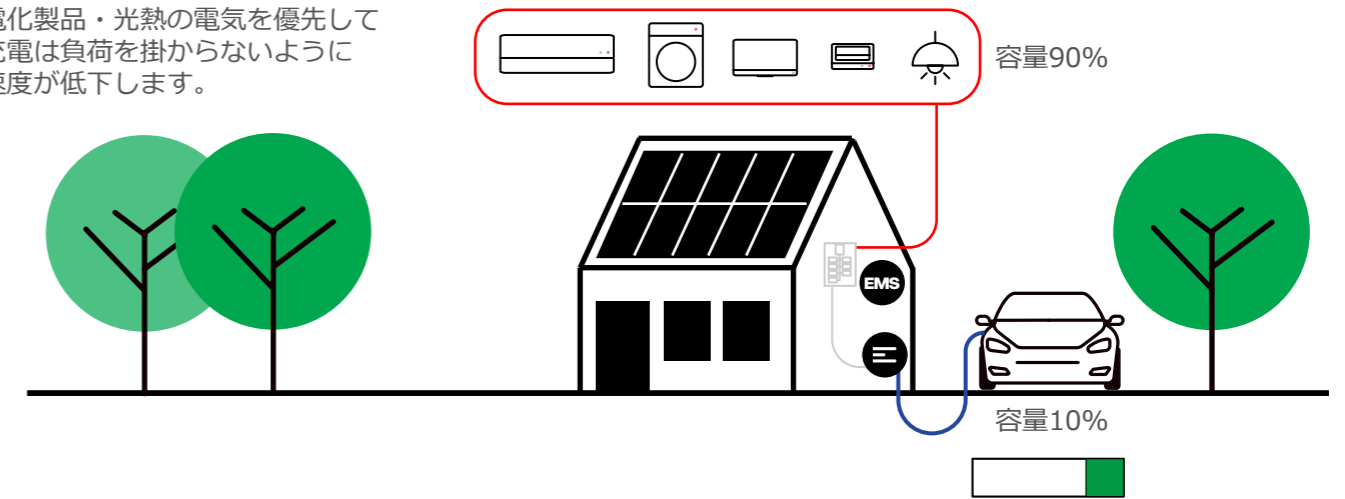
自宅の太陽光発電システムの余剰エネルギーを可能な限り利用して：100%再生可能エネルギーで充電、または太陽光発電と送電網のミックスで充電する事は可能です。

ドライバーAPPで充電予約を太陽光発電容量に合わせる、またはオプションのEVOS EMS（エネルギーマネジメントシステム）を利用して、余剰エネルギーがある時に充電することで、二酸化炭素排出量を削減し、エネルギーコストを大きく節約することができます。

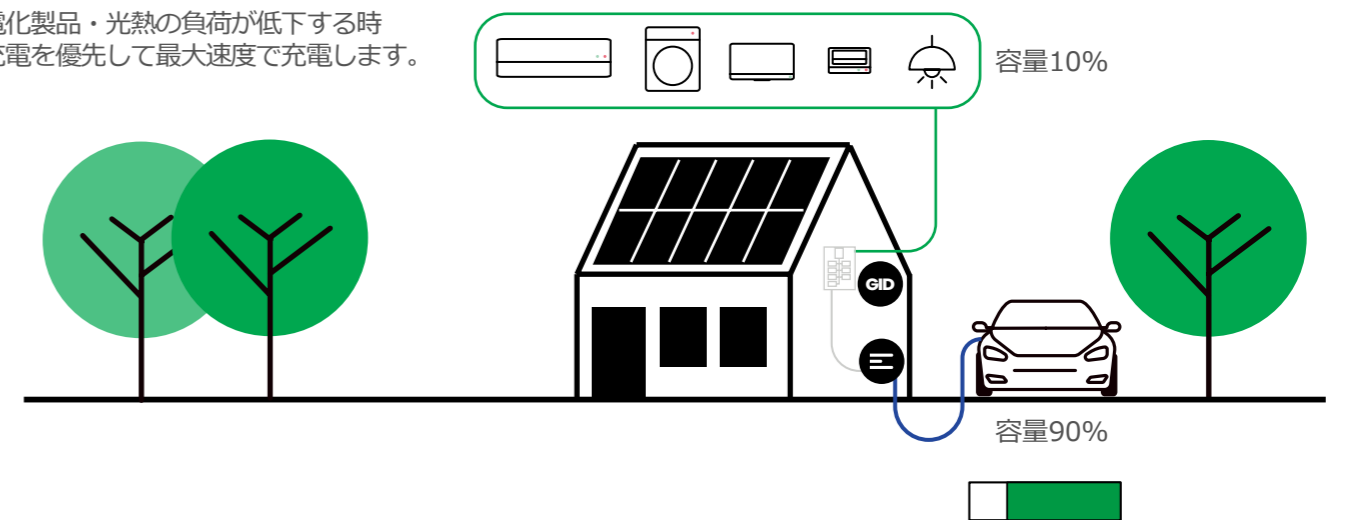
またEVOS EMSはホーム エネルギー マネジメント システムとして使えます。家電や電気設備とつないで、実際の電気使用量をモニター画面などで「見える化」できるので 把握したデータをもとに空調や照明設備等を効率よく使用することにより、電力使用量やピーク電力を低減することができます、無理のない省エネ・省コストを実現します。

ダイナミックなデマンド制御 (EMSオプション)

電化製品・光熱の電気を優先して充電は負荷を掛からないように速度が低下します。



電化製品・光熱の負荷が低下する時充電を優先して最大速度で充電します。



家庭のリアルタイムの電力需要（デマンド）に合わせて充電速度を最大化します。

ダイナミックデマンドの自動制御システム（オプション：EVOS EMS）により、充電はスマートに管理され、家庭の契約電力内もしくは設定される容量内に収まります。電化製品が使用されている時は充電が遅くなり、電化製品がOFFになると、ダイナミックなデマンド制御が電力をEVに集中します。電気代上昇を回避し、電力料金の安い時間帯に自動で充電できます。

その結果、最大限の充電速度と安全性が実現され、契約電力を上回らないように、またコストがかかる配電盤等のアップグレードを回避することができます。EV運用のコスト削減、フレキシビリティと安全性の向上に貢献します。